

四条金吾殿御返事

建治三年 五六歳

法華經を本迹相對して論ずるに、迹門は尚始成正覺の旨を明かす。故にいまだ留難るなんかゝれり。本門はかゝる留難を去りたり。然りと雖も題目の五字に相對する時は末法の機にかなはざる法なり。眞實一切衆生色心の留難とどを止むる秘術は唯南無妙法蓮華經なり。

日 蓮

四 条 金 吾 殿 御 返 事